

2026年12月期 第1四半期  
決算補足説明資料



2026年4月30日

**カンロ株式会社**

Kanro Inc.

(東証スタンダード: 2 2 1 6)

## 【目次】

	Page
■ （補足資料 1）【決算ダイジェスト】	- 1
■ （補足資料 2）【四半期 損益計算書 概要】	- 2
■ （補足資料 3）【経営指標 2022 年 12 月期－2026 年 12 月期/業績予想】	- 3
■ （補足資料 4）【市場動向】	- 4
■ 2026 年度 第 1 四半期レビュー	- 5

この資料の中の「Q1」は 1 月～ 3 月、「上期」は 1 月～ 6 月、「下期」は 7 月～ 12 月を表します。

# (補足資料1)【決算ダイジェスト】

四半期

(単位：百万円)

	2025年度					2026年度					前期比	
	単体		連結			連結					累計増減額	増減率
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q4	通期(予想)		
売上高	8,205	8,520	7,667	10,378	34,771	8,710				36,500	504	6.2%
飴	4,263	3,766	3,320	5,749	17,099	4,486				-	222	5.2%
グミ※1	3,764	4,507	4,115	4,472	16,860	4,090				-	326	8.7%
素材菓子	173	244	227	153	799	131				-	△42	△24.6%
その他※2	3	2	3	3	13	2				-	△1	△37.8%
売上原価	4,674	4,896	4,552	5,950	20,074	4,917				21,000	242	5.2%
売上原価率(%)	57.0	57.5	59.4	57.3	57.7	56.5				57.5	-	△0.5pt
売上総利益	3,531	3,623	3,114	4,427	14,697	3,793				15,500	261	7.4%
売上総利益率(%)	43.0	42.5	40.6	42.7	42.3	43.5				42.5	-	0.5pt
営業利益	1,397	1,266	677	1,349	4,691	1,399				4,900	2	0.2%
営業利益率(%)	17.0	14.9	8.8	13.0	13.5	16.1				13.4	-	△1.0pt
経常利益	1,407	1,272	701	1,365	4,746	1,407				4,900	0	0.1%
四半期純利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)	993	881	492	1,011	3,378	993				3,450	0	0.0%

※1 「グミ」には、マシュマロ商品を含みます。

※2 「その他」は、食品以外の雑貨類であります。

上期/下期

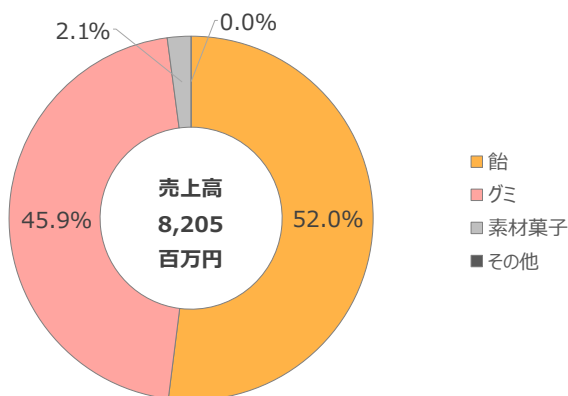
(単位：百万円)

	2025年度			2026年度			前期比	
	単体	連結		連結			上期増減率	下期増減率
	上期	下期	通期	上期(予想)	下期(予想)	通期(予想)		
売上高	16,725	18,046	34,771	18,000	18,500	36,500	7.6%	2.5%
売上総利益	7,154	7,542	14,697	7,700	7,800	15,500	7.6%	3.4%
売上総利益率(%)	42.8	41.8	42.3	42.8	42.2	42.5	△0pt	0.4pt
営業利益	2,664	2,027	4,691	2,300	2,600	4,900	△13.7%	28.3%
営業利益率(%)	15.9	11.2	13.5	12.8	14.1	13.4	△3.2pt	2.8pt
経常利益	2,679	2,067	4,746	2,300	2,600	4,900	△14.2%	25.8%
当期純利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)	1,874	1,504	3,378	1,600	1,850	3,450	△14.7%	23.0%

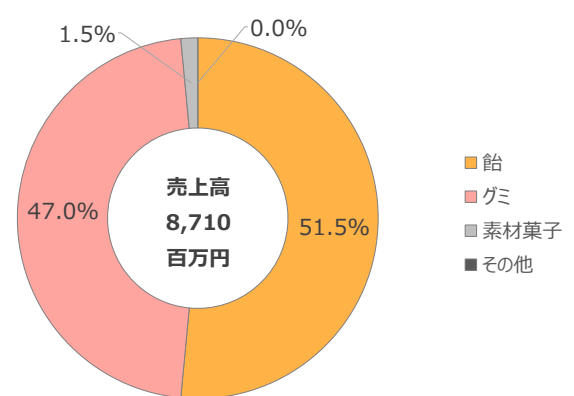
※1 下期実績/計画は単純差額です。

※2 2025年12月期期末より連結決算を開始しております。

## 【1-3月売上高構成比】 2025年1-3月(単体)



## 2026年1-3月(連結)



【補足資料2】【四半期 損益計算書 概要】

(単位：百万円)

	2025年度第1四半期 (単体)		2026年度第1四半期 (連結)		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	8,205	100.0%	8,710	100.0%	504	6.2%
売上原価	4,674	57.0%	4,917	56.5%	242	5.2%
売上総利益	3,531	43.0%	3,793	43.5%	261	7.4%
運賃・保管料	456	5.6%	555	6.4%	99	21.8%
広告宣伝費	94	1.2%	117	1.4%	23	24.5%
その他販売費	77	0.9%	96	1.1%	19	25.4%
<販売費計>	628	7.7%	770	8.8%	142	22.6%
人件費	973	11.9%	988	11.4%	15	1.5%
一般費	531	6.5%	634	7.3%	102	19.3%
<一般管理費計>	1,505	18.3%	1,623	18.6%	117	7.8%
《販管費計》	2,133	26.0%	2,393	27.5%	259	12.2%
営業利益	1,397	17.0%	1,399	16.1%	2	0.2%
営業外収益	11	0.1%	14	0.2%	3	28.5%
営業外費用	1	0.0%	5	0.1%	4	310.5%
《営業外損益》	9	0.1%	8	0.1%	△1	△13.2%
経常利益	1,407	17.1%	1,407	16.2%	0	0.1%
固定資産除却損	1	0.0%	1	0.0%	0	31.4%
減損損失	3	0.0%	6	0.1%	2	65.0%
特別損失	5	0.1%	7	0.1%	2	57.3%
《特別損益》	△5	-	△7	-	△2	-
税引前四半期純利益 (税金等調整前四半期純利益)	1,401	17.1%	1,399	16.1%	△2	△0.1%
法人税等合計	408	5.0%	406	4.7%	△2	△0.6%
四半期純利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)	993	12.1%	993	11.4%	0	0.0%

※2025年12月期期末より連結決算を開始しております。

連結対象である「Kanro America Inc.」の業績が連結決算に与える影響は軽微であるため、

「前年同期比」には2025年12月期第1四半期単体財務諸表との増減額及び増減率を記載しております。

(補足資料3)【経営指標2022年12月期 - 2026年12月期/業績予想】

(2026年12月期のみ業績予想)

決算期	単位	単体			連結	連結業績予想
		2022年12月	2023年12月	2024年12月	2025年12月	2026年12月
売上高	(百万円)	25,118	29,015	31,778	34,771	<b>36,500</b>
売上高 増減率	(%)	16.3	15.5	9.5	9.4	<b>5.0</b>
売上総利益	(百万円)	9,674	11,738	13,186	14,697	-
売上総利益率	(%)	38.5	40.5	41.5	42.3	-
営業利益	(百万円)	1,933	3,388	4,284	4,691	<b>4,900</b>
営業利益率	(%)	7.7	11.7	13.5	13.5	<b>13.4</b>
EBITDA	※1 (百万円)	3,080	4,599	5,787	6,299	<b>6,560</b>
経常利益	(百万円)	2,001	3,432	4,315	4,746	<b>4,900</b>
当期純利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)	(百万円)	1,346	2,462	3,260	3,378	<b>3,450</b>
当期純利益 増減率 (親会社株主に帰属する当期純利益 増減率)	(%)	53.2	82.9	32.4	3.6	<b>2.1</b>
純資産額	(百万円)	12,555	14,533	16,831	18,984	-
総資産額	(百万円)	22,315	25,839	29,105	33,607	-
自己資本比率	(%)	56.3	56.2	57.8	56.5	-
1株当たり純資産額	※2 (円)	301.74	347.98	399.42	450.54	-
1株当たり当期純利益金額	※2 (円)	32.03	59.03	77.52	80.18	<b>81.87</b>
総資産利益率 (ROA)	※3 (%)	6.2	10.2	11.9	10.8	-
投下資本利益率 (ROIC)	※3 (%)	10.9	18.2	20.5	18.3	<b>16.0</b>
自己資本利益率 (ROE)	※3 (%)	11.1	18.2	20.8	18.9	<b>17.2</b>
株価収益率 (PER)	(倍)	11.5	11.7	15.3	20.7	-
株価純資産倍率 (PBR)	(倍)	1.22	1.99	2.97	3.68	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	2,373	3,935	4,398	5,053	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△1,116	△1,839	△2,169	△5,248	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△1,106	△585	△1,009	△526	-
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	2,250	3,761	4,981	4,261	-
従業員数	(人)	608	639	678	705	-
(外、平均臨時従業員数)	(人)	(141)	(149)	(162)	(154)	-
設備投資	(百万円)	1,052	1,856	2,950	4,980	<b>8,519</b>
減価償却費	(百万円)	1,149	1,216	1,508	1,613	<b>1,676</b>
研究開発費	(百万円)	755	771	786	839	-
期末発行済株式数 (自己株式含まず)	※2 (株)	41,608,284	41,766,303	42,139,314	42,138,332	-
1株当たり配当金	※2 (円)	10.50	19.33	31.00	32.00	<b>33.00</b>
配当性向	(%)	32.8	32.8	40.0	39.9	<b>40.3</b>

※1 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

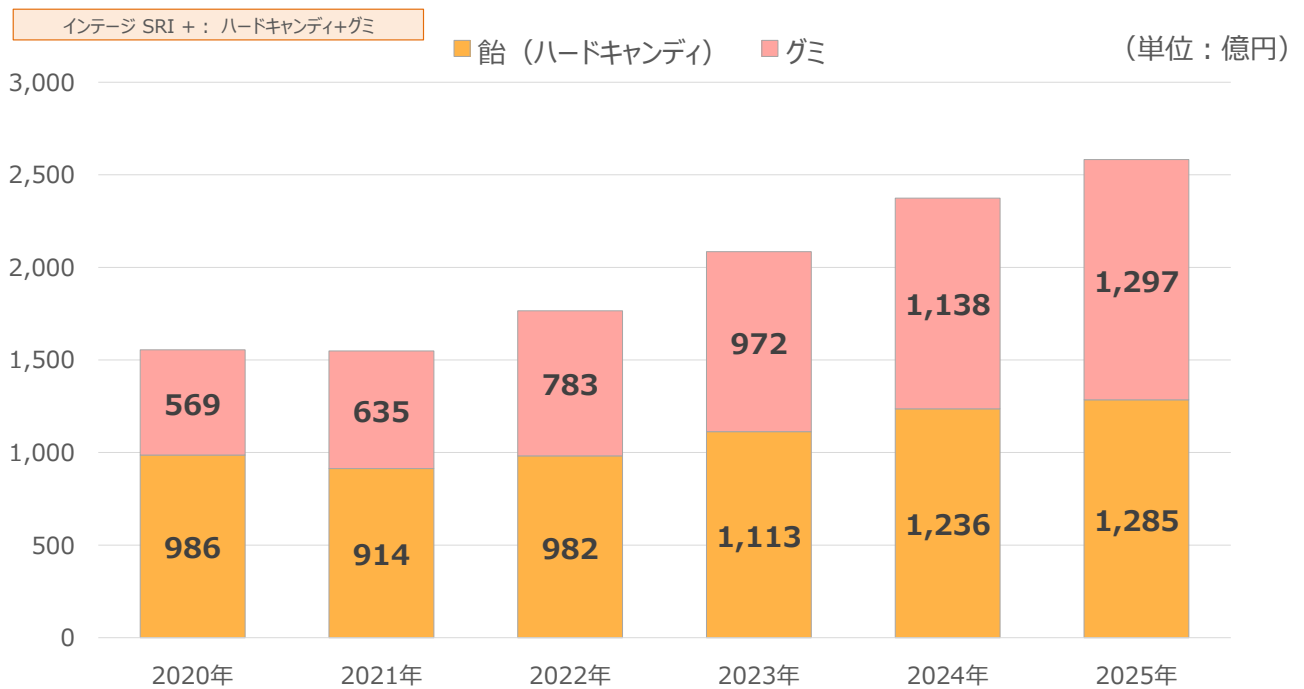
※2 2022年7月1日付で普通株式1株につき2株、2025年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。当該株式分割が2022年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり配当金、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び期末発行済株式数(自己株式含まず)を算定しております。

※3 ROA = 当期純利益(親会社株主に帰属する当期純利益) / 総資産の期首期末平均  
 ROIC = 税引後営業利益 / (有利子負債の期首期末平均 + 純資産の期首期末平均)  
 ROE = 当期純利益(親会社株主に帰属する当期純利益) / 純資産の期首期末平均

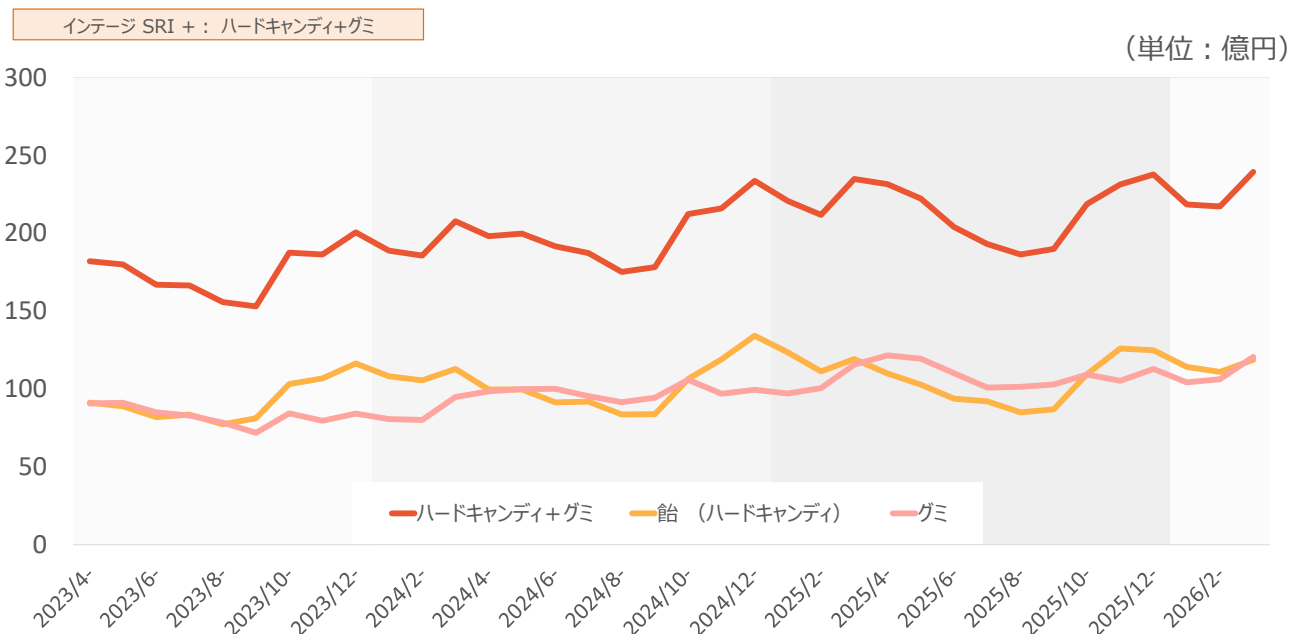
## (補足資料4) 【市場動向】

※データ集計方法に変更があったため、過去に開示している数値とは異なりますがご了承ください

### 【市場動向】 飴（ハードキャンディ） + グミ 小売販売金額推移（年間 1-12月）



### 【市場動向】 飴（ハードキャンディ） + グミ 小売販売金額推移（月間）



### 【1-3月小売販売金額増減率】

(単位：億円)

(単位：億円)

	市場全体		増減率	カンロ		増減率
	2025年 1-3月	2026年 1-3月		2025年 1-3月	2026年 1-3月	
飴（ハードキャンディ）	354	344	△2.9%	68	73	6.8%
グミ	313	331	5.7%	45	48	6.5%
計	667	675	1.2%	113	121	6.7%

※インテージSRI+ : ハードキャンディ+グミ 組成別

## 2026年度第1四半期 概況

Sweeten the Future  
**Kanro**

### ◆ 第1四半期 売上高は前年同期比増収、利益は同水準

- 2026年2月に公表した上期予想に対する進捗率：売上高 48%、営業利益 61%
- 一部の飴商品にて価格改定を実施（2月～）

### ◆ 上期・通期業績予想は修正なし

- 現在は中東情勢などに起因する原材料調達に大きな影響はない
- 原材料およびエネルギー価格変動による損益への影響は不透明
- 様々なコストアップ要因の変化に応じて機動的な価格改定の実施も検討

### ◆ 市場環境と当社市場シェア

- キャンディ市場： トータル：+2.8%、うち ハードキャンディ：▲2.9%、グミ：+5.7% ※1,3
- 当社市場シェア（括弧内は前年同期）  
キャンディ市場トータル：12.5% (12.0%)、うち ハードキャンディ：21.1% (19.2%)、  
グミ：14.6% (14.5%) ※2,3

※1： ㈱インテージSRI+ キャンディ市場 2025年・2026年（各年1-3月計）形態別販売金額（対前年）増減率  
※2： ㈱インテージSRI+ キャンディ市場 2025年・2026年（各年1-3月計）形態別内カンロ販売金額シェア  
※3： 当社マシュマロ商品数値は含まれていない

※2025年12月期末より連結決算を開始しております。連結対象である「Kanro America Inc.」の業績が連結決算に与える影響は軽微であるため、本資料中の前年同期比較は2025年12月期第1四半期単体財務諸表との比較を記載しております。

1

Copyright © 2026 Kanro Inc.

## 2026年度第1四半期 主要増減要因（対前年同期）

Sweeten the Future  
**Kanro**

対前年同期：売上高は増収、利益は同水準

### ー 売上高：増収

- ✓ 飴：のど飴は減収するも、季節限定の「金のミルクプレミアムショコラ」を始めとした「金のミルク」シリーズや、「じゅるる」シリーズの「じゅるるシャインマスカット」などのグルメカテゴリーが好調
- ✓ グミ：他社との競争が激化する中、主力ブランドである「ピュレグミ」シリーズ販売増「カンロ ザ・ストロング」シリーズなどの新商品好調継続、「グミツェル」伸長継続

### ー 営業利益 / 経常利益 / 親会社株主に帰属する四半期純利益：

様々なコストアップ要因を増収効果により吸収できたことで前年同期と同水準

- ✓ （増益要因）販売増による限界利益増
- ✓ （減益要因）運賃・保管料、広告宣伝費、今後の事業領域拡大に向けた施策経費などの一般管理費の増加

2

Copyright © 2026 Kanro Inc.

2026年度第1四半期 業績概要



単位：百万円

	2026年度				2025年度	
	1-3月実績	構成比	前期増減	前期増減率	1-3月実績	構成比
売上高	8,710	100.0%	+504	6.2%	8,205	100.0%
売上原価	4,917	56.5%	+242	5.2%	4,674	57.0%
運賃・保管料	555	6.4%	+99	21.8%	456	5.6%
広告宣伝費	117	1.4%	+23	24.5%	94	1.2%
その他販売費	96	1.1%	+19	25.4%	77	0.9%
人件費	988	11.4%	+15	1.5%	973	11.9%
一般費	634	7.3%	+102	19.3%	531	6.5%
営業利益	1,399	16.1%	+2	0.2%	1,397	17.0%
経常利益	1,407	16.2%	+0	0.1%	1,407	17.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	993	11.4%	+0	0.0%	993	12.1%

※この資料の金額は、百万円単位未満を切り捨て表示しているため、内訳と合計金額等があわない場合があります  
 ※2025年12月期期末より連結決算を開始しております。連結対象である「Kanro America Inc.」の業績が連結決算に与える影響は軽微であるため、「前期比」には2025年12月期第1四半期単体財務諸表との増減額及び増減率を記載しております。

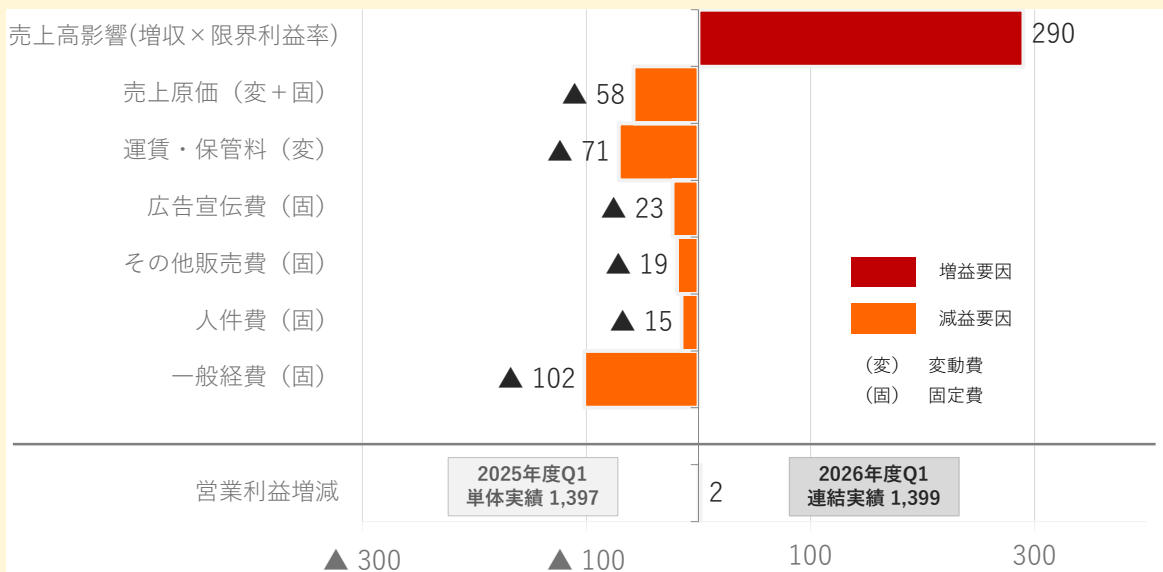
3

Copyright © 2026 Kanro Inc.

(ご参考) 営業利益の増減要因 (2025年度Q1 単体実績 vs 2026年度Q1 連結実績)



単位：百万円



4

Copyright © 2026 Kanro Inc.

取扱店舗数300店舗を超え、中計でのミニマムターゲットを1年でクリア

2025年5月

米国に現地法人  
Kanro America Inc.  
を設立

9月

米国でのピュレグミ  
販売を開始



11月

ピュレグミプレミアム  
の販売を開始



2026年1月

Winter Fancy Faire  
2026に出展

2月

大学生協の展示会  
CAMEX-  
Campus Market Expo  
に出展

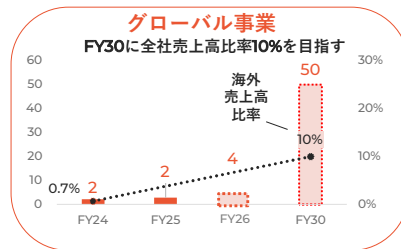
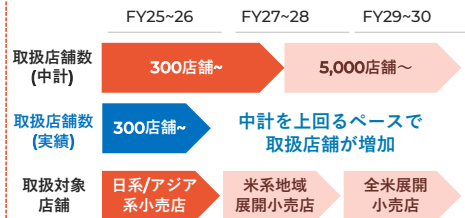
4月

OC JAPAN FAIR 2026  
に出展

取扱店舗一例 (26/3末)

日系 (東京セントラル、ミツワマーケットプレイス、ダイソー)  
アジア系 (Hマート)、大学生協 (UCLA) 等

ロードマップ



2026年2月大学生協の展示会  
「CAMEX-Campus Market Expo」に出展



今回の展示会一番の  
トレンド商品として  
ピュレグミが紹介される



一番人気はWhite Peach

CAMEX-Campus Market Expo  
場所：米国アリゾナ州フェニックス  
期間：2026年2月26日~27日

Kanro America Inc. 販売エリア拡大と  
基盤整備を推進



今後予定している諸施策

- イベント出展
  - ・7月 アニメエキスポ 2026
  - ・8月 音楽イベント Head in the Clouds
 サンプル実施でピュレグミの認知度拡大
- ブランド施策
  - ・商品ラインナップの充実
  - ・米系小売への導入商談に向けたリブランディング

当社のグミ主力ブランド「ピュレグミ」の新CM放映！



“咲け、ときめく私。”をキーメッセージに、  
新生活シーズンに自分らしく一歩踏み出す  
気持ちを応援します！  
(3/24よりWEB先行公開、4/3よりTVCM放映)

[詳細はこちら](#)

ブランドサイト→[ピュレグミブランドサイト](#) - Kanro POCKeT

中長期的なブランド価値と一層のエンゲージメント向上を目指します

2027年7月の稼働に向けた新グミライン増設は順調に進捗  
完成後の生産能力は約5割増強予定

朝日工場増築後 完成イメージ

朝日工場 現在の状況



所在地	長野県東筑摩郡朝日村 大字古見字柳久保2216-1 (当社 朝日工場敷地内)	投資内容	増築棟建設、 グミライン新設、 自動倉庫新設等
		設備投資額	約 130 億円

工事進捗状況：25年10月に着工し、現在外壁工事中  
稼働後を見据えた製造人員増強・育成にも着手

伊勢丹新宿店へ常設店舗を新たに出店し、ギフト需要が見込まれる百貨店業態にて、既存顧客とは異なる層の獲得を狙うとともに、“カンロ”の認知度拡大も目指す



開業日：2026年5月20日  
場所：伊勢丹新宿店 本館地下1階

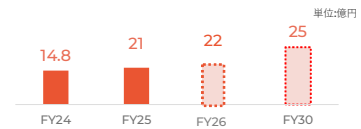
[https://kanro-corp.g.kuroco-img.app/v=1776408986/files/topics/1541\\_ext\\_2\\_0.pdf](https://kanro-corp.g.kuroco-img.app/v=1776408986/files/topics/1541_ext_2_0.pdf)

「A Little Sweeter Time.」をコンセプトに、いつもの時間をちょっとだけ上質に過ごしていただける商品や、お店づくりを目指します。



伊勢丹新宿店限定セット

ヒトツブカンロ事業  
2030年売上高目標：25億円



※ヒトツブカンロ事業の売上高はグミ・飴等に含む

ポップアップストア  
出展中

<ヒトツブカンロ 羽田空港店>  
4/8-7/7 期間限定オープン  
羽田空港第1ターミナル2階マーケットプレイス「羽田スタースイーツ」内

[https://kanro-corp.g.kuroco-img.app/v=1773649455/files/topics/1526\\_ext\\_2\\_0.pdf](https://kanro-corp.g.kuroco-img.app/v=1773649455/files/topics/1526_ext_2_0.pdf)



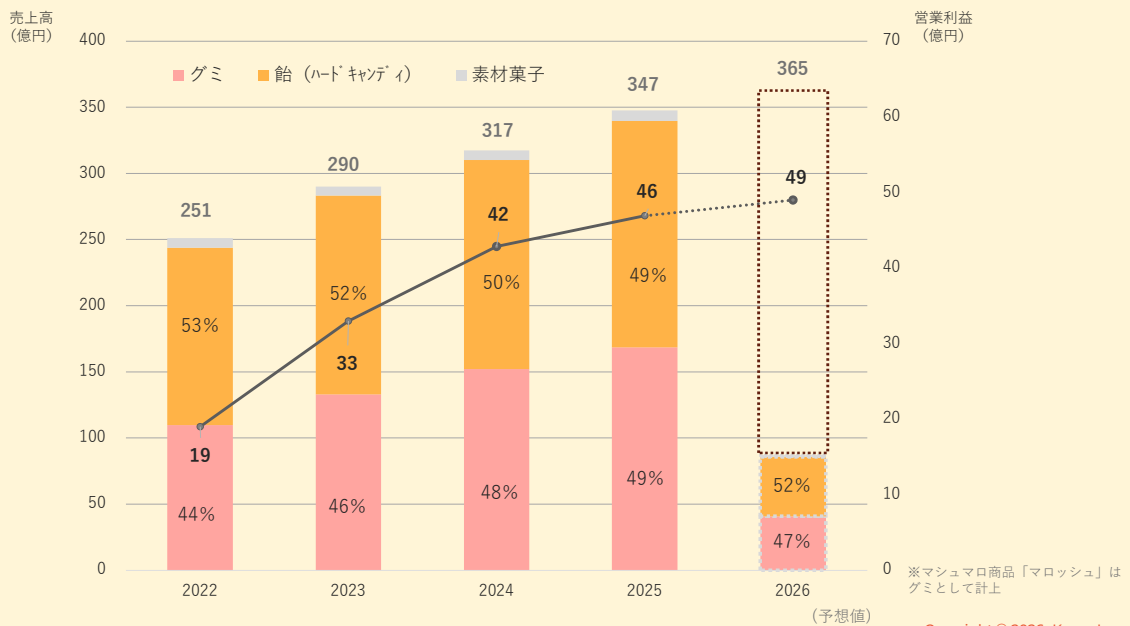
# Appendix

中期財務目標達成に向けて順調に推移する見通し

指標	2025年実績	2026年予想	2030年目標
売上高	347 億円	365億円 (前年比+5.0%)	500 億円以上 (CAGR : 7.8%以上)
営業利益率	13.5 %	13.4 %	13 %以上
EBITDA <sup>(*)</sup>	62.9 億円	65.6 億円	100 億円
ROIC	18.3 %	16.0 %	11 %以上
ROE	18.9 %	17.2 %	15 %以上

(\*)当社のEBITDAは営業利益+減価償却費と定義しております。

2022年～2026年：売上高／営業利益と売上構成比の推移



主力ブランド前年同期比（小売販売金額）

Sweeten the Future  
Kanro

飴ブランド	2026年1-3月実績	グミブランド	2026年1-3月実績
健康のど飴 	100.1%	ピュレグミ 	104.9%
ノンシュガーのど飴 	103.5%	カンデミーナグミ 	97.8%
金のミルクキャンディ 	110.0%	-	-
カンロ飴 	108.5%	-	-

※インテージSRI+ハードキャンディ+グミ市場 2025年-2026年（各年1~3月計）推計販売金額

13

Copyright © 2026 Kanro Inc.

主な商品価格改定および内容量変更実績

※実際の小売価格はオープン価格です ※最新の情報は当社HPをご覧ください。

Sweeten the Future  
Kanro

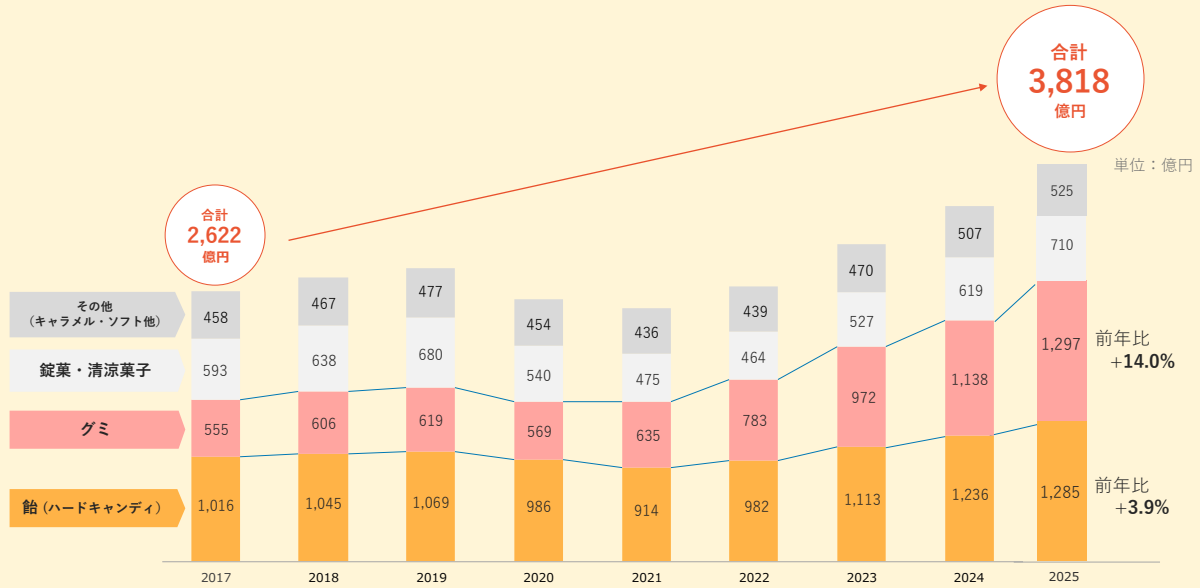
改定月	主な対象ブランド（飴）	主な対象ブランド（グミ）	備考
2022年 9~10月	カンロ飴 / 金のミルクキャンディ 健康のど飴 ノンシュガーのど飴 など	ピュレグミ / カンデミーナグミ / マロッシュ	希望小売価格 3~10%程度の値上げ
2023年 3月	健康のど飴 梅 もりもり山のくだもの飴 など	ピュレグミ / カンデミーナグミ / マロッシュ	希望小売価格 3~13%程度の値上げ
2024年 2月	金のミルクキャンディ	ピュレグミ / カンデミーナグミ	希望小売価格 3~16%程度の値上げ
2024年 4月	-	ヒットツブカンロ商品 グミツェル など	グミツェルBOX 6個セット 900円→1,000円 他
2026年 2月	ノンシュガーグルメ（珈琲・紅茶） もりもり山のくだもの飴	-	希望小売価格 5~16%程度の値上げ
2026年 4月	ノンシュガーのど飴 （果実・スーパーメントール 和漢びわ・ミルク）	-	希望小売価格 5~16%程度の値上げ
2026年 4月	ヒットツブカンロ商品 小さな缶キャンディ シリーズ など	ヒットツブカンロ商品 グミツェル など	グミツェルBOX 6個セット 1,000円→1,100円 他

14

Copyright © 2026 Kanro Inc.

## 国内キャンディ市場規模推移（小売販売金額）

Sweeten the Future  
**Kanro**



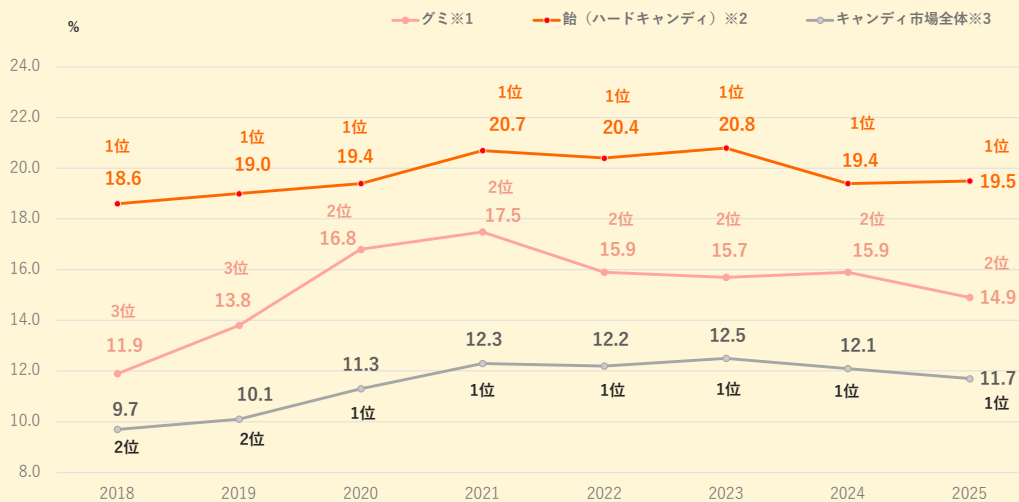
※インテージSRI+ 組成別・小売販売金額

Copyright © 2026 Kanro Inc.

15

## 当社メーカーシェア推移（小売販売金額）

Sweeten the Future  
**Kanro**



※1:インテージSRI+ グミ市場 2018年-2025年（各年1~12月計）形態（組成）別販売金額シェア

※2:インテージSRI+ ハードキャンディ市場 2018年-2025年（各年1~12月計）形態（組成）別販売金額シェア

※3:インテージSRI+ キャンディ市場 2018年-2025年（各年1~12月計）販売金額シェア

Copyright © 2026 Kanro Inc.

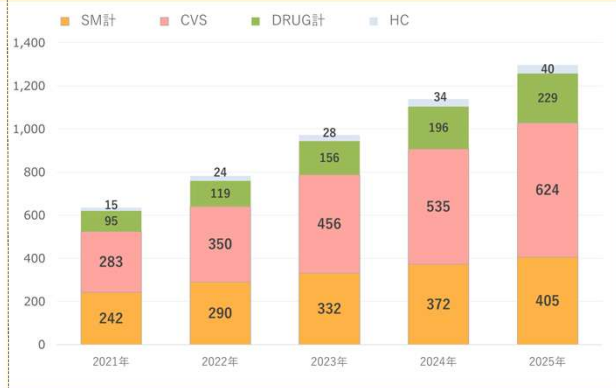
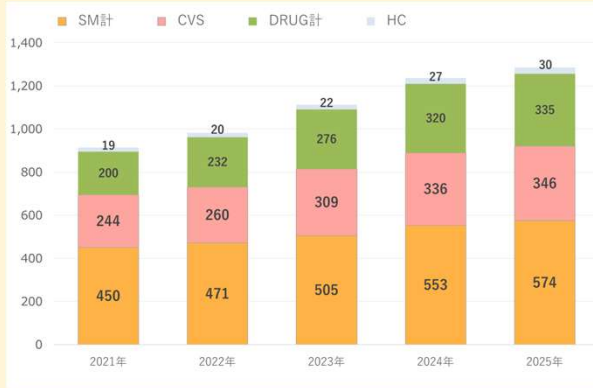
16

## 飴（ハードキャンディ） / グミ市場 業態別販売金額推移

### ◆ 飴（ハードキャンディ）

### ◆ グミ

単位：億円

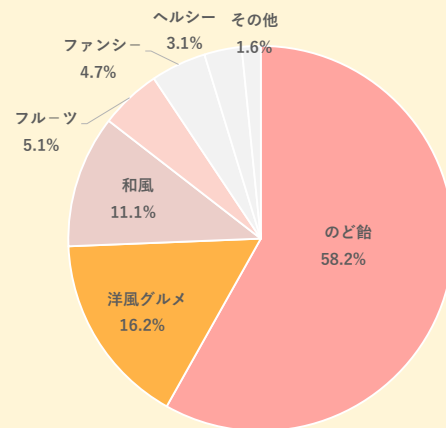
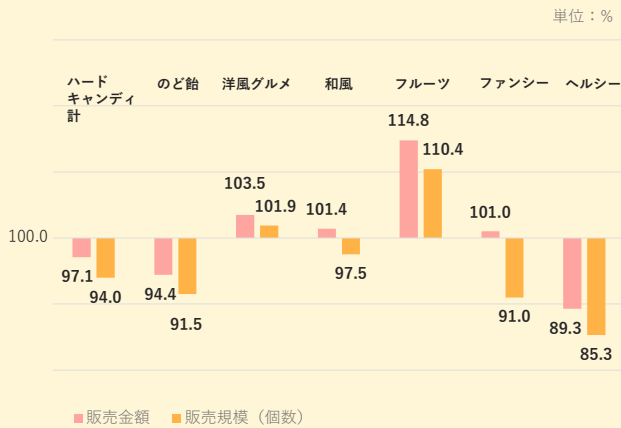


※:インテージSRI+ ハードキャンディ / グミ 2021年-2025年（各年1~12月計） 業態別 販売金額推移  
 ※:SM：スーパーマーケット、CVS：コンビニエンスストア、DRUG：薬局・薬店、HC：ホームセンター

## 飴（ハードキャンディ）市場 カテゴリ別前年同期比（1-3月）

### ◆販売金額／販売規模（個数）前年同期比

### ◆販売金額構成比

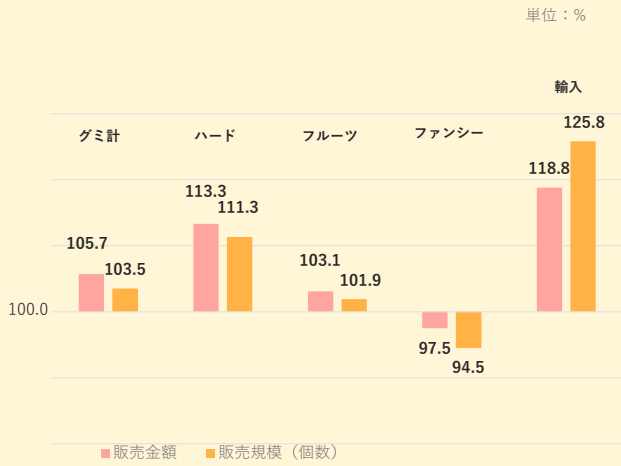


※インテージSRI+ 2025年-2026年（各年1~3月計）推計販売金額、推計販売規模（個数）  
 ※組成内のカテゴリ分類についてはカンロ定義の分類によるものです

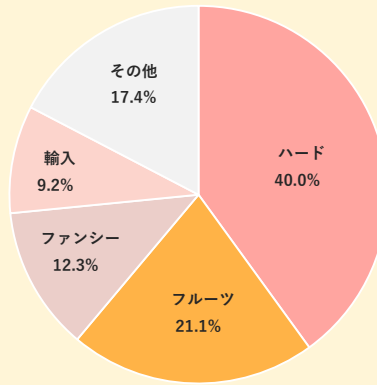
## グミ市場 カテゴリー別前年同期比 (1-3月)

Sweeten the Future  
**Kanro**

### ◆販売金額／販売規模（個数）前年同期比



### ◆販売金額構成比



※インテージSRI+ 2025年-2026年（各年1~3月計）推計販売金額、推計販売規模（個数）  
※組成内のカテゴリー分類についてはカンロ定義の分類によるものです



#### 免責事項

この資料に掲載されているカンロの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカンロの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果になる場合がございます。実際の業績に影響を与え得る重要な要素は、事業活動を取り巻く個人消費動向を中心とした経済情勢および業界環境などですが、これらに限定されるものではありません。

この資料に掲載されている情報は、あくまでカンロをより理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。

また、掲載されている情報は常に最新情報を反映しているものではなく、今後予告なしに内容変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

この資料に関するお問い合わせ先：カンロ株式会社（TEL）03（3370）8811(代)

■会社 URL：<https://www.kanro.co.jp/>

■上記 QR コード：

